

「総ぐるみ」新聞

舞岡公園のお花見会、盛大に開催

恒例になった舞岡公園のお花見会は、今年も、いぶき会のランドゴルフ部、絵画部、そして有志の方々とNPO総ぐるみ福祉の会との合同開催となりました。

今年は、関東地方の桜の開花は早かったものの、その後、真冬に戻ったような寒い日が続き、また、お天気模様からも何回も日延べをせざるを得ない状態が続き、世話役の笹路真三さん、宮崎浩子理事長などは、舞岡公園の下見を繰返したり、チラシを配りなおしたり、苦労は大変なものでした。

●お花見会に初めて参加して

赤羽 多規子

総ぐるみ福祉の会と、いぶき会有志の方々との合同のお花見会、今年は天候不順で再三日程延期となり、主催者の方々は、さぞ気をもまれたことと思います。

そして待ちに待った四月六日、好天に恵まれ、嬉しそうな皆様の顔が集まりました。今年で三回目の開催となるという、舞岡公園「おおばなの丘」でのお花見会、参加人数は延べ四十五名という予想以上の多さで、

大盛況になりました。

大勢の方々のご好意により、すばらしいお料理がたくさん並び、桜は盛りを過ぎておりましたが、皆様の笑顔の中に、また会話の中に、花が咲いたように思われました。顔見知りの方、まだ顔見知りではない方も、一堂に会してお知り合いになることが出来



NPO総ぐるみ福祉の会事務所は日限山4・44・23（八四四―七四七七）
入会や活動のお問い合わせ先は、事務所または「日限山荘」日限山4・7・1

て、ご近所の温かさを肌で感じられたこと
でしょう。

精魂込めて作ってくださったプロ顔まけ
のお料理は、次のようなものでした。

- お寿司、山菜おこわ、
- おひたし、みそ汁（すいとん）、
- シューマイ米飯蒸し、
- 煮しめ、筍の煮物、鯛の煮付け
- 花豆の煮豆、ぬか漬け、
- お菓子（水菓子、最中、おはぎ、
- 白玉だんご、おせんべい）
- ビール、お酒、お茶等々

これらのお料理やお菓子、本当に美味し
くいただき、ありがとうございました。心
より御礼申し上げます。

最後に、早朝の場所取りなど宴の準備か
ら跡片付けまで、ご尽力くださいました皆
様に厚く御礼申し上げます。

第五回 座談会を左のように

開催します。

日時：五月十八日（金）午後一時半から

場所：日限山荘

話題提供者：小林一彦氏

「般若心経」について

「般若心経」の意味をよく判っている人、
また判らない人も、意見を言い合いまし
よう。ご参加をお待ちしています。

施設見学会「ネクサスコート本郷台」と茅ヶ崎「太陽の郷」

●ネクサスコート本郷台

飯島市民の森近くに、平成十八年九月に開設された介護付き老人ホームで、五階建て七十七室ありますが、現在は約三分の一の部屋に入居者が在住。(株)ランドネクサスの経営で、他に、東京本郷、北海道の真駒内の二か所に同様な施設があります。

○交通の便：JR戸塚駅からバス九分、貝殻坂下車一分と、比較的近所です。

○居室：Aタイプ(四・六坪)七十五室、Bタイプ(約十坪)二室で、スタツフルームが一階にある関係で、介護度の高い方から二、三階と割当て、最上階は健常者入居。居室には、電動式介護ベッド、トイレ、洗面台、クローゼット、エアコン、スプリンクラーが設置。また、体温によつて三十分おきに在住者の動きを感知する生活リズムセンサーが装備されています。

○共用施設：食堂、機能訓練室、浴室、機械浴室、談話コーナー、洗濯室、車椅子対応共用トイレ、美容室、喫煙室、健康管理室、生活相談室があります。

週一回、専任の医師の往診があり、療養上必要な処置が行われます。

○食事：一週間の献立が張り出され、朝食は、ご飯四回、パン食三回。おやつを含めて一日の総カロリーは一五〇〇〜一六〇〇程度。試食した昼食は、鯖の味噌しそ焼

き、炊き合せ、オクラの梅かつお、すまし汁、ご飯で、汁とご飯は温かく、味は薄味でしたが、まずまず美味しく食べられました。また、食器は瀬戸物、乗せてあるトレイも黒塗り風の感じのよいものでした。食堂のテーブルや椅子は、重厚な家具で、好きな所に座れる自由席でした。

○費用：入居一時金、Aタイプは四百七十万円、Bタイプは九百四十万円、自立、要支援の月額利用料(二十一万六千五百円)

+介護保険一割負担。居室の光熱費、電話費用、医療費等は自己負担、居室清掃や洗濯などを依頼する場合は、生活アシスト費として一万五千七百五十円必要。入居六か月以内の退去には、返還金あり。

○見学後の感想：食堂、居室、廊下が明るく、見学した中では費用も手軽なわりに設備、環境が整っていると感じた。(掛川記)

●茅ヶ崎 太陽の郷

戦前までサナトリウムであったという湘南海岸の防風林の内側、約六千八百坪という広大な敷地に六階建て(一部三階建て)二棟が建ち、一九七九(昭和五十四)年に出来た終身利用権方式の有料老人ホーム。

(株)南湖荘代表の高田氏(医師)の考えは、太陽の郷は高齢者に「生きる意志を尊重した住宅を提供」し、入居者はここで自立した生活を営み、介護が必要になったら、提携会社の介護サービスを受けるといったもの。

○交通の便：JR茅ヶ崎駅南口からバス八分、仲町下車、徒歩七分(五百二十坪)

○居室：百九十室あり、居室の広さはすべて十二坪(一・七坪のベランダ付き)、各戸に簡易キッチンとユニットバスルーム(バス、トイレ、洗面台付き)ですが、四畳半の和室がある部屋と、ワンフロアタイプの二種類があります。押入れとクローゼット、暖房器はありますが、照明器具、家具などすべて持ち込む必要があります。

○共用施設：食堂、集会所、図書室、大浴場、家族風呂、共同洗濯場、茶室、多目的ホール、温水プール(利用制限有)と診療所(内科二日、外科一日)が付設。

○食事：コックさんがいて調理するカフェテリア方式の食堂で、試食した昼食は、グリーンピースご飯、味噌汁、えび鯛の干物、大根おろし添え、筍の木の芽和え、バナナ、カップヨーグルトで、まあまあでした。しかし夕食は早く、五〜六時までとか。

○費用：A方式は入居金三千八百四十万円(十年分施設利用料+預かり金六百万円)払うと、毎月管理費(約十万円)と食料費(千四百六十円×日数)のみの支払い。B方式は、入居金六百万円(預かり金で退去のときに返却)、毎月施設利用料(二十一・七万円)+管理費と食料費

○見学後の感想：JTB「旅」の編集長であった戸塚文子さんも、付添い人と共に、この自室で最期を迎えられたと聞き、自宅と同様に、最期まで自立して暮らせる場所ということを実感できました。

社会福祉協議会と共催の健康体操日程：西洗・港南プラザ自治会館：五月十一日(金)、二十五日(火)午後2〜3時